

## ロシアによるウクライナ侵略に断固抗議する決議

本年2月24日から開始されたロシアによるウクライナへの軍事侵略は、国際社会の秩序を失わせ、世界の平和と安全を脅かす明白な国際法・国連憲章違反であり、断じて容認できない。

ロシアの一方的な侵略に対し、我が国をはじめとする国際社会は、あらゆる外交努力を行い、一日も早いウクライナの平和と安全を再構築しなければならない。

西之表市議会は、ロシアによるウクライナへの侵略に断固抗議するとともに、即時の戦闘停止とロシア軍のウクライナからの無条件での完全撤退を強く求める。

以上、決議する。

令和4年3月10日

鹿児島県西之表市議会